がん研究会 新医学系指針対応「情報公開文書」改訂フォーム

単施設研究用

IRB 番号「2015-1058」　　研究課題名「早期胃癌に対する内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)施行後、非治癒切除例の長期予後**」**

１．研究の対象

対象は 2004 年 11 月から 2011 年 9 月までに当院で施行した早期胃癌 ESD 1714 例中, 病理診断で非治癒切除であり, その後 3 年以上経過観察が可能である症例です。

２．研究目的・方法

目的:早期胃癌の内視鏡治療後の病理診断で非治癒切除となった症例の長期予後について検討します. 電子カルテを用いて追加手術群, 経過観察群それぞれで CT、PET からリンパ節・遠隔転移の有無, 病理標本から非治癒切除因子を抽出します。この方法は後ろ向き観察研究という方法で、患者さんの負担はありません。

３．研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、カルテ番号　等

試料：内視鏡手術で摘出した病理切除標本　等

４．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先、研究責任者：
公益財団法人がん研究会有明病院　上部消化管内科　堀内裕介
〒135-8550 東京都江東区有明三丁目 8 番 31 号

----------以上